名前（　　）　日付　　月　　日

公民 日本国憲法 民主政治の基本

問 1　憲法の役割と政治の原則

一問一答　次の問いに答えなさい。

問題	解答欄
(1)　人権の保障や国家の基本的な仕組みを定めた、国の基本となる法は何か。	
(2)　ほかの法律や命令より上に位置する、憲法の法としての地位を何というか。	
(3)　憲法によって国家権力を制限し、人々の自由や権利を守る考え方を何というか。	
(4)　権力者の思いどおりの支配を認めず、人権を保障する法に従わせる考え方は何か。	
(5)　憲法の条文の前に置かれ、制定の目的や基本理念を述べた文章を何というか。	
(6)　天皇や国務大臣、国会議員などが、憲法を尊重して守る義務を何というか。	

記述　理由やつながりを考えて書きなさい。

国民が選んだ代表者であっても、憲法に従って政治を行う必要があるのはなぜか。国家権力と人権の関係に着目して説明しなさい。

名前（　　）　日付　　月　　日

公民 日本国憲法 民主政治の基本

問 2　日本国憲法の三原則と制定

一問一答　次の問いに答えなさい。

問題	解答欄
(1)　国の政治の在り方を最終的に決める力を何というか。	
(2)　国の政治の在り方を最終的に決める力が、国民にあるという原則は何か。	
(3)　人が生まれながらに持つ権利を保障し、大切にするという憲法の基本原則は何か。	
(4)　戦争を繰り返さず、平和を守ろうとする日本国憲法の基本原則は何か。	
(5)　日本国憲法が公布された年月日はいつか。西暦で答えなさい。	
(6)　日本国憲法が施行された年月日はいつか。西暦で答えなさい。	

記述　理由やつながりを考えて書きなさい。

国民主権の下で、国民が選挙や政治への意見表明に参加することが大切なのはなぜか。政治を決める力と国民の意思に着目して説明しなさい。

名前（　　）　日付　　月　　日

公民 日本国憲法 民主政治の基本

問 3　民主政治の進め方

一問一答　次の問いに答えなさい。

問題	解答欄
(1)　人々の意思に基づいて政治を行うという考え方を何というか。	
(2)　人々が政治上の問題を自ら話し合ったり投票したりして、直接決定する仕組みは何か。	
(3)　国民が選挙で代表者を選び、その代表者が政治を行う仕組みを何というか。	
(4)　意見が分かれたとき、賛成する人の数などを比べ、多い方を採用する決め方は何か。	
(5)　賛成する人が少なくても、十分に耳を傾け、尊重する必要がある意見を何というか。	
(6)　選挙などを通じて政治に参加する権利を何というか。	

記述　理由やつながりを考えて書きなさい。

多くの人が暮らす国で、間接民主制が用いられる理由を、話合いの進め方と国民の意思に着目して説明しなさい。

名前（　　）　日付　　月　　日

公民 日本国憲法 民主政治の基本

問 4　象徴天皇制と平和主義

一問一答　次の問いに答えなさい。

問題	解答欄
(1)　天皇を、日本国と日本国民統合の象徴とする制度を何というか。	
(2)　法律の公布や国会の召集など、天皇が憲法に基づいて行う形式的な行為は何か。	
(3)　天皇の国事行為に助言と承認を与え、その責任を負う機関はどこか。	
(4)　天皇が任命する内閣総理大臣を、指名する機関はどこか。	
(5)　戦争の放棄、戦力を保持しないこと、交戦権を認めないことを定めた憲法の条文は何条か。	
(6)　核兵器を持たず、作らず、持ち込ませずという日本の方針を何というか。	

記述　理由やつながりを考えて書きなさい。

天皇が法律を公布しても、天皇がその法律の内容を決めるとはいえないのはなぜか。国会と内閣の役割に着目して説明しなさい。

名前（　　）　日付　　月　　日

公民 日本国憲法 民主政治の基本

問 5　憲法改正の手続き

一問一答　次の問いに答えなさい。

問題	解答欄
(1)　日本国憲法の改正手続きを定めた条文は何条か。	
(2)　憲法改正のため、国会が改正案を国民に提案することを何というか。	
(3)　憲法改正の発議には、各議院でそれぞれ総議員のどれだけの賛成が必要か。	
(4)　国会が発議した憲法改正案に、国民が直接投票して賛否を示す手続きは何か。	
(5)　憲法改正の国民投票では、賛成票と反対票の合計のどれだけの賛成が必要か。	
(6)　国民が承認した憲法改正を、国民の名で直ちに公布するのは誰か。	

記述　理由やつながりを考えて書きなさい。

憲法改正案に、衆議院では総議員の 70%、参議院では総議員の 60%が賛成した。この賛成だけで発議できるか。理由とともに説明しなさい。

公民 日本国憲法 民主政治の基本の解答

記述は解答例です。同じ内容が表されていれば、表現が異なっても正解とします。

問 1　憲法の役割と政治の原則

(1) 憲法　(2) 最高法規　(3) 立憲主義
(4) 法の支配　(5) 前文　(6) 憲法尊重擁護義務

記述例　選挙で選ばれても、権力を思いどおりに使えば人権を侵害するおそれがあるため、憲法で国家権力を制限し、人々の自由や権利を守る必要があるから。

採点のポイント　権力による人権侵害のおそれと、憲法による権力の制限を結び付けている。

補足　憲法に反する法律などは効力をもたない。憲法尊重擁護義務は第 99 条に定められている。

問 2　日本国憲法の三原則と制定

(1) 主権　(2) 国民主権　(3) 基本的人権の尊重
(4) 平和主義　(5) 1946 年 11 月 3 日　(6) 1947 年 5 月 3 日

記述例　政治の在り方を最終的に決める力は国民にあり、選挙や意見表明を通じて、国民の意思を政治に反映させる必要があるから。

採点のポイント　主権が国民にあることと、国民の意思を政治に反映させることを結び付けている。

補足　公布は広く知らせること、施行は実際に効力を生じさせること。公布日と施行日を区別する。

問 3　民主政治の進め方

(1) 民主主義　(2) 直接民主制　(3) 間接民主制
(4) 多数決　(5) 少数意見　(6) 参政権

記述例　国民全員が集まって多くの課題を話し合うのは難しいため、選挙で国民の意思を受けた代表者が、議会で審議し決定できるようにするため。

採点のポイント　国民全員による審議の難しさと、代表者を通じて意思を反映する仕組みを説明している。

補足　間接民主制は代表民主制ともいう。議会を通じた政治は議会制民主主義とも呼ぶ。

問 4　象徴天皇制と平和主義

(1) 象徴天皇制　(2) 国事行為　(3) 内閣
(4) 国会　(5) 第 9 条　(6) 非核三原則

記述例　法律は国会が議決し、天皇は内閣の助言と承認に基づく国事行為として公布する。天皇は国政に関する権能を持たないため。

採点のポイント　国会の議決、内閣の助言と承認、天皇の国事行為という役割の違いを説明している。

補足　内閣総理大臣は国会が指名し、天皇が任命する。非核三原則と憲法の条文を混同しない。

問 5　憲法改正の手続き

(1) 第 96 条　(2) 発議　(3) 3 分の 2 以上
(4) 国民投票　(5) 過半数　(6) 天皇

記述例　発議できない。各議院で、それぞれ総議員の 3 分の 2 以上の賛成が必要であり、参議院の 60%の賛成はこの条件を満たさないため。

採点のポイント　両議院それぞれで総議員の 3 分の 2 以上が必要であり、参議院の賛成が足りないこと。

補足　両議院を合計した割合ではない。国民投票の過半数は半分を超える数で、半数ちょうどでは足りない。